

東加積地区の主な提言等と回答要旨（H27春に開催の「市長と語る会」で）

提言等の項目	H27春に開催の「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
① 滑川運動公園のパークゴルフ施設	堀江で整備される滑川運動公園に、パークゴルフ練習場も作られると聞いた。東福寺野自然公園が閉園中の春先に使う練習場程度の位置づけなら12ホールで充分だが、18ホールになると聞いた。もはや競技会を開ける規模であり、既存の東福寺野コースと競合しないか。	市パークゴルフ協会の代表にも話を伺いながら整備計画を進めていますが、18ホールという話は出ていませんし、競技場ではなく、あくまで東福寺野自然公園の冬季閉園期間の練習施設という位置づけで話が進んでいます。また、東福寺野自然公園と違い、正式なコースの芝ではなく、自然の緑地を利用します。近隣の中加積地区や足の不自由な方々から、整備を要望する声が多く上がっています。
② 市道	下野の宮から下る市道の件を昨年も指摘したが、片側にしか側溝が無い。そのため、冬季の融雪の水があふれて法面へ流れ落ち、砂利と一緒に田んぼに流入する。コンクリートで留めるよう手当をしたが、歯が立たない。何とかしてほしい。	2年前に同様のご指摘いただいた箇所については、予算が付きましてので、整備を急ぎたいと思います。また、今回もご指摘いただいた箇所については、一旦、横断側溝を施すことで対処したいと思います。
③ 竹林	私有林だと思うが、近所の竹林があまりに繁茂し、隣家の敷地にまで根っこを延ばし、手が付けられない状態である。私有林だと市が介入しづらい面もあるが、何とか施策を打って欲しくないか。	私有林にある竹林については、県の里山整備関連の事業で若干の予算があり、本江地内では同様の予算で、竹林の伐採が行われました。しかし、私有林の竹林伐採は、勝手に行くことはできず、あくまで地権者の同意が必要です。予算の必要な話であり、すぐに取り掛かれるとは確約できませんが、まずは町内会で意見集約したご要望を市役所までお寄せいただきたいと思います。
④ 定点カメラ	NHKの定点カメラ「お天気カメラ」が市民交流プラザ屋上に設置されており、滑川の風景が北陸三県で放映される。誘致した人に大変感謝している。一方、Net3の定点カメラは、立山の五百石駅前と上市の役場駐車場などが映る。富山平野を広く見渡せる場所であれば、Net3管内ばかりか、富山湾、能登半島も見渡せてより良いと思うがどうか。	NHKの定点カメラは、先方から設置要望があったもので、市としてもありがたい話であり、使用料なしで設置されています。NHKの定点カメラはハイビジョン方式であり、Net3の定点カメラも、将来的にはハイビジョン化が検討されていますが、傾聴に値するご提案としていただいております。
⑤ 多面的機能支払交付金	農林水産省の多面的機能支払交付金について調べると、北海道で小水力発電所の整備に対する交付の事例を見つけた。東加積地区は、パイプライン計画の関係で魚津市の企業がマイクロ水力発電事業に取り組んでいるが、北海道の事例の様に、交付金の対象にはならないか。	多面的機能支払交付金については、軽微な施設の補修や活動の一環にかかる経費が主な補助対象とされています。小水力発電所の整備は設備投資に相当するため、やはり補助対象外ではないかと思われそうですが、よく調べてみます。
⑥ 中山間地域等直接支払交付金	多面的機能支払交付金は字違いの土地も交付対象だが、中山間地域等直接支払交付金は、字違いだと、交付対象から漏れる土地があり、困っている。半分が大浦、もう半分が東福寺開に属する田んぼを所有しているが、1枚の田んぼなのに東福寺開部分が対象除外となっている。かつて東福寺開の町内会長にも相談したのだが、「大浦の話は大浦でしてくれ」と取り合ってもらえなかった経緯もあり、市で何とかしてもらえないか。	中山間地域等直接支払交付金は、字違いは交付対象外で、複数の字に跨る田んぼを所有している場合は、どちらか一方の地番のみで協定を組んでもらっています。協定で決まった地番や面積は市指定ではなく、町内会の合意に基づきますが、対応可能か確認します。一方、多面的機能支払交付金は、かつては農振除外エリア除外で、農業振興地域だけの協定でしたが、維持管理、草刈り程度なら対象に含まれるようになってきています。中山間地域等直接支払交付金は平成27年度から新たな農地対策で協定の結び直されますので、県にも相談し、確認の結果をご連絡します。
⑦ プレミアム商品券	「プレミアム商品券」は、使用期限や購入価額の上限は設定されるのか。	まだ具体的には決まっていますが、国の緊急経済対策の一環であり、設定される見通しです。前回は、上限の価額が1人5万円、使用期限は数か月程度でしたので、今回もそれに準じる程度と見込まれます。地域振興のため、ぜひ普段消費されないものを、この機会にお買い求めいただけたらと思います。
⑧ ふるさと納税	滑川市は「ふるさと納税制度」を手掛けているのか。もし、実施しているのであれば、お礼の品の内容や寄附の推移を知りたい。	平成26年度に寄せられた寄附金の総額は約600万円でした。平成27年1月から、2千円相当のお礼の品の提供を始め、従来あまりなかった1万円単位の寄付が相次いでいます。ホタルイカのボイルや沖漬けが人気ですが、滑川高校海洋科製の缶詰など幅広く用意しています。

東加積地区の主な提言等と回答要旨（H27春に開催の「市長と語る会」で）

提言等の項目	H27春に開催の「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑨ 千鳥スキー場	千鳥スキー場は今後、市として、どう活用していく考えなのか。スキー場としてだけでなく、夏場の利活用や、冬場の除排雪の問題も抱えている。	千鳥スキー場は、既にリフト等の施設ありません。除草なども地域の方々のお世話で成り立っています。利活用は、市議会でも度々指摘されている検討課題で、管理組合との相談を重ねながら、除排雪も含め、検討します。
⑩ 県と市のイベントのバッティング	滑川のスキー大会と県の書道大会が毎年バッティングしている気がする。自分の孫が、どちらかの参加を見送らねばならず、困っている。	ご指摘のスキー大会は、市スキー協会自体が解散となり、これに伴い、市主催のスキー大会自体が数年前から開催されていません。協会内で何度も検討を重ねたようですが、世話をする人がいなくなり、継続が困難になったようです。